

令和3年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市名張市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	<p>講座のニーズについては、前年度まで、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、活動を自粛していた講座やサークルが、今年度から活発に活動しており、活動されている方からどのような講座を受けたいかなどの聞き取りが行われている。</p> <p>家庭教育学級については、地元の幼稚園がなくなることから受講者がいない事態となっているが、地域の保護者のために、学級ではなく、単発講座として家庭教育の講座開催を考えるなど、適正な支援の検討がなされている。</p>
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	<p>名張地区まちづくり協議会の事務局としての機能を有し、「やなせ宿」や「名張商工会議所」、「イオン名張店」、「総合福祉センターふれあい」などの各施設をはじめ、地域内事業所や学校等と連携し、地域支え合い事業やサロン事業等、多くの事業が推進されており、地域づくり活動の拠点としての役割を十分果たしている。</p>

3 施設設置者（名張市）の総合評価

<p>名張市民センターでは、主催学級・主催講座の他、50を超えるサークルが活発に活動され、生涯学習活動の拠点としての役割が十分果たされている。</p> <p>また、地域づくり活動の拠点として多くの事業が展開され、人材育成等の観点から、高校生・大学生が企画運営を担うイベントを実施するなど、運営側の活性化とともに新たな施設利用者の獲得にも力を注いでいる。</p> <p>コロナ禍や、また社会情勢の変化に伴い、今後の主催学級、講座のあり方を検討されており、地域のニーズの把握のために子育て広場に出向くなどアフターコロナを見据えた活動の展開を期待するところである。</p>
